



シンポジウム、
大会・フォーラム、研究会



シンポジウム

研究委員会や研究会における研究活動の成果発表の場であるとともに、時宜に合った、また要請されるテーマのもとに特別講演、招待講演、研究・事例発表（研究会の成果および一般公募）、パネル討論などが行われます。

第106回／第107回 品質管理シンポジウム

TQM

1965年に開設。毎年6月と12月に開催。品質管理、TQMの今後の発展のため、毎回時宜を得たテーマを設定し開催しています。品質経営のための先取性と次代の指針、最新情報が入手できます。

日 程 第106回：5月31日（木）～6月2日（土）／第107回：11月29日（木）～12月1日（土）

会 場 大磯プリンスホテル（神奈川県中部）

参加費 QCS企業会員：1口187,920円で、年2回のシンポジウムに対し、毎回、トップ枠（会長・社長限定）として1名、通常枠として1名が無料、3人目以降も割引価格（43,200円）で参加できます。

QCS団体会員：1口108,000円で、年2回のシンポジウムに対し、毎回、通常枠として1名が無料、2人目以降も割引価格（43,200円）で参加できます。

一般：129,600円／1名

* QCS企業会員のトップ（会長・社長）が参加されない場合は、無料参加枠は、通常枠1名のみとなります。

* QCS団体会員は、官公庁、業界団体、財団・社団法人等公共性の高い位置づけの組織が該当します。

* 上記参加費には食事代を含みます。宿泊費、交通費はご自弁いただきます。

第10回 知識構造化シンポジウム

TQM

2008年に開設。知識構造化、SSM^{*}（ストレス-ストレングスモデル）を中心に不具合の再発防止や未然防止、製品安全に役立つ最新情報を提供します。*SSMとはトラブルの経験・ノウハウを広くトラブル未然防止に活用できるように、知識を構造的に表現するモデルです。

日 程 9月7日（金）

会 場 東京証券会館（東京都中央区）

参加費 未定

第24回 品質機能展開シンポジウム

SQC

品質機能展開（QFD）を中心に、企画、設計、開発、品質保証の各分野におけるツール群についての研究発表、QFDの融合モデルなどの最新情報を発信します。

日 程 チュートリアル：11月29日（木） シンポジウム：11月30日（金）

会 場 東京・日科技連 東高円寺ビル

参加費 22,680円（一般）／21,600円（会員）

*チュートリアルはシンポジウムに参加する方のオプションです（別途参加費あり）。チュートリアルのみでの参加はできません。

第48回 信頼性・保全性シンポジウム

信頼性

1971年に開設。年に一度の信頼性・保全性・安全性に関するビッグイベントです。様々な企業や大学、研究機関から技術者・研究者・専門家が集結し、研究・事例発表（一般・招待）やトレンドに即した講演、特別企画セッションなどにより、最新の技術情報が入手できます。ベンチマークや人材育成、交流の場としても活用いただけます。技術者、研究者、管理者、品質保証部門のスタッフは必見のイベントです。

日 程 7月19日（木）～20日（金）

会 場 日本教育会館（東京都千代田区）

参加費 41,040円（一般）／38,880円（会員）

ソフトウェア品質シンポジウム 2018

SQIP

1981年に開設。ソフトウェア品質に関する国内最大級のシンポジウムです。一般論文発表の他、テーマ別セッションを設け、時宜にかなった情報を提供します。

日 程 9月中旬予定

会 場 東洋大学・白山キャンパス（東京都文京区）予定

参加費 41,040円（一般）／38,880円（会員）*早期割引・団体割引あり



クオリティフォーラム 2018 (品質経営総合大会)

TQM

2000年に「クオリティフォーラム」として、従来の大会を統合して第1回を開催。製造業・非製造業・サービス産業の方々を対象に時流にあった企画講演、一般事例発表(部課長および職場管理・監督者の方々の実践事例)を行います。

[昨年の企画セッションテーマ]

進化する自工程完結、電機・精密機器業界におけるTQM実践事例に学ぶ、トップが語る我が社のTQM等

日程 10月31日(水)～11月1日(木)

会場 日本教育会館(東京都千代田区)

参加費 45,360円(一般) / 39,960円(会員) *早割あり

第48回 全日本選抜QCサークル大会 (小集団改善活動)

QCC本

QCサークル各支部から推薦されたサークルの地道な努力とチャレンジ精神、人と人との絆、個の力と輪の力の連携、ベテランの知恵と工夫、若手の成長、改善力の向上などを通じた日頃の成果が発表されます。全国の優秀な実践事例から、人材育成、技術・技能の伝承などが学べる場です。

*優秀実践事例：QCサークル活動(小集団改善活動)の運営の工夫や個の成長、活動の継続性・発展性などの運営事例と改善事例

日程 11月27日(火)

会場 名古屋国際会議場(愛知県名古屋市) *2018年～2020年

参加費 10,800円(QCサークル本部登録メンバー) / 12,420円(非登録メンバー)

第11回事務・販売・サービス(含む医療・福祉)部門 全日本選抜QCサークル大会(小集団改善活動)

QCC本

事務・販売・サービス〔含む医療・福祉〕部門における職場の活性化と人材育成に関する日頃の活動成果を発表する大会です。全国QCサークル各支部から推薦されたサークルの人員構成や雇用形態の変化への対応、CS(顧客満足)、個人の成長とチームのレベルアップなど、優秀な実践事例からQCサークルの運営方法を学ぶ絶好の機会です。多種多様な業種の企業・組織からの発表があります。

日程 6月8日(金)

会場 日経ホール(東京都千代田区)

参加費 10,800円(QCサークル本部登録メンバー) / 12,420円(非登録メンバー)

QCサークル全国大会 (小集団改善活動)

QCC本

全国の企業・組織から様々な業種・職種の事例発表があり、各分野での改善ベストプラクティス発表大会です。人材育成、職場の活性化や問題解決などのツールとして、他社、異業種ではQCサークル活動(小集団改善活動)がどのように活かされているのかを学び、大きな刺激を受けて、良い点を吸収して自分たちの活動に反映できます。また、改善活動や推進活動のノウハウを学ぶとともに、活動することの感動と共感が味わえます。日本の職場第一線を支えているQCサークル活動(小集団改善活動)を実感してください。

日程 2018年5月24日(木)～25日(金) 札幌 7月5日(木)～6日(金) 松山
9月13日(木)～14日(金) 金沢 12月13日(木)～14日(金) 宜野湾
2018年2月7日(木)～8日(金) 別府

参加費 13,500円(QCサークル本部登録メンバー) / 15,120円(非登録メンバー)



第34年度 ソフトウェア品質管理研究会 (SQiP 研究会)

SQiP

1985年に発足。今年度は、ソフトウェアプロセス評価・改善、ソフトウェアレビュー、ソフトウェアテスト、アジャイルと品質、要求と仕様のエンジニアリング、ソフトウェア工学の基礎、ソフトウェアメトリクス、セキュリティ&セキュリティ開発、UX (User Experience)、ソフトウェア品質保証の基礎、品質技術の実践などをテーマに検討と討議を行います。

日程 5月から翌年2月まで

会場 東京・日科技連 東高円寺ビル (合宿は外部会場を予定)

参加費 189,000円(一般) / 178,200円(会員)

*原則として年9回の例会 [特別講義、分科会] のうち1回は合宿形式で実施します。
*ソフトウェア品質シンポジウムへの参加を含みます。

第8年度 実践！信頼性・品質技術研究会 (RQ 研究会)

信頼性

信頼性技術者のネットワーク作りと課題解決のために！

様々な業種や企業の実際の現場で業務を行っている信頼性技術者が、信頼性や品質・製品安全に関する諸問題を、材料・部品解析、部品・デバイス、機器・システム、品質保証などの分科会において最新の事例や課題をベースに議論を行い、問題解決の糸口を探る「異業種交流」勉強会の側面も持っています。

実務経験豊富な講師陣による情報提供やサポート指導など充実した内容で好評を得ています。

日程 5月から翌年3月まで

会場 東京・日科技連 東高円寺ビル

参加費 118,800円(一般/会員)

*第7年度からの継続参加者は108,000円です。
*原則として年7回の例会 [研究分科会、テーマ別・合同分科会、知識・情報共有会、企業見学会、特別講演会] を実施します。

New 第1年度 リスクアセスメント実践研究会 (RA 研究会)

信頼性

R-Map実践研究会を改称し、「リスクアセスメント実践研究会」としてリニューアルします。

R-Mapだけでなく、広くリスクアセスメントに関して、製造事業者から販売事業者、さらには検査機関に至るすべてのステークホルダーが一堂に会して、自職場のリスクアセスメント実践力を高めるために、様々な側面から研究活動をしていきます。研究会では、企業の第一線でリスクアセスメントを推進している実務経験・実績豊富な講師が指導にあたります。

日程 5月から翌年3月まで

会場 東京・日科技連 東高円寺ビル

参加費 124,200円(一般/会員)

*第13年度[R-Map実践研究会]からの継続参加者は108,000円です。
*初回参加者には書籍「世界に通用する製品安全リスクアセスメントシリーズ」(4冊セット)を進呈します。
*本研究会参加者は「リスクアセスメント入門コース」に無料で参加できます。
*原則として年9回の例会 [研究分科会、共通演習、成果発表、特別講演会] を実施します。